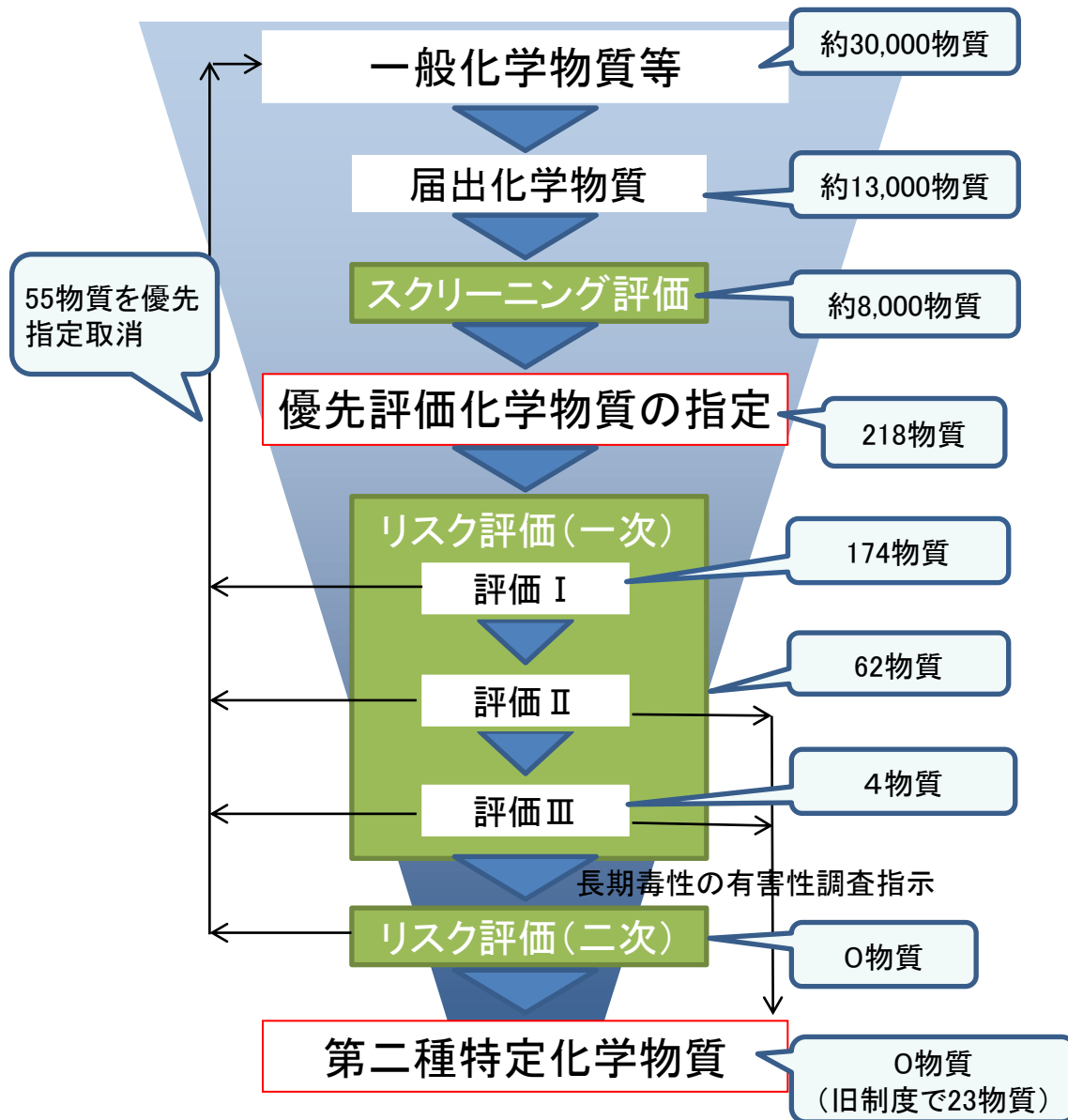


# 化審法のリスク評価の進捗

2024（令和6年）年2月15日

物質数は、令和5年4月1日現在



- 優先評価化学物質から第二種特定化学物質への該当性判断は、評価Ⅱ以降で行う。
- 優先評価化学物質218物質のうち、評価Ⅱを行う必要があるとされた物質は62物質（人健康18物質、生態45物質、うち、共通1物質）
- 令和4年度までに評価Ⅱ以降を審議した物質は46物質。
- 評価Ⅱのリスク評価結果等に基づき優先評価化学物質から一般化学物質に戻された物質は55物質